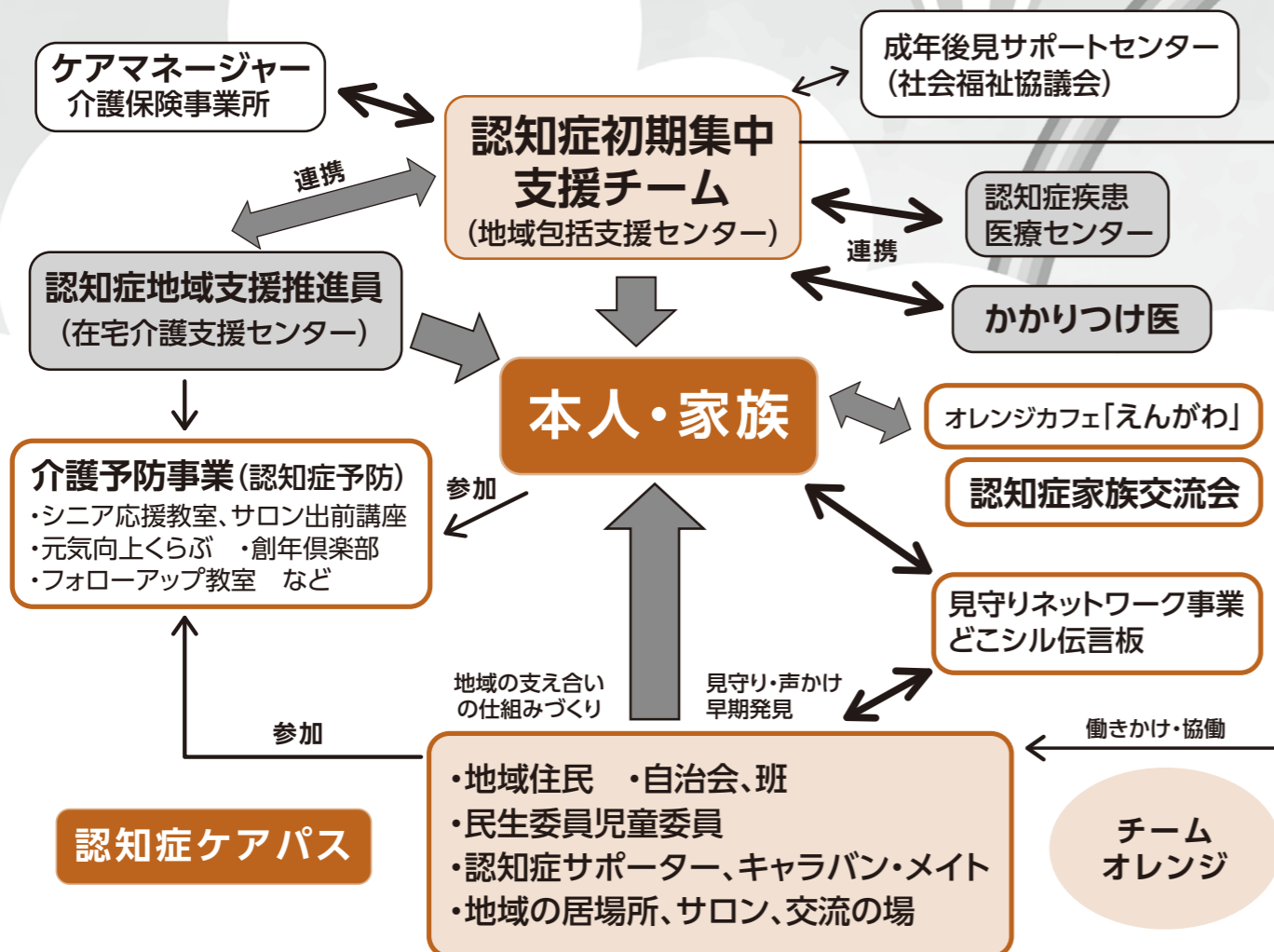


上三川町の認知症施策

～認知症になっても上三川町で安心して暮らし続けるまちづくりをめざして～



認知症初期集中支援チーム (地域包括支援センター内)

地域包括支援センター職員と認知症サポート医がチームを組んで、認知症の人と家族に対する「早期の支援」を行い、急激な症状の悪化を防いで穏やかな生活が送れるようサポートします。40歳以上の認知症が疑われる人で医療や介護につながっていない人などが対象になります。状態のアセスメントや家族支援を包括的、集中的(概ね6か月)に行い、早期診断、早期対応に向けた支援を行います。

【地域包括支援センター】

成年後見サポートセンター

認知症などで判断能力が十分ではなく、日常生活を営むのにサポートを必要とする人が、成年後見制度を活用して迅速に適切な支援を受けられる環境づくりを行います。

【社会福祉協議会】

オレンジカフェ「えんがわ」

認知症の人やその家族、地域住民など気軽に集い、情報交換や相談、参加者同士の交流を図る場所です。

認知症の人やその家族だけでなく、どなたでも自由に参加することができます。

認知症地域支援推進員やキャラバン・メイトもサポートいたします。

- 町内全域：上三川いきいきプラザ
- 明治小学校地区：明治コミュニティセンター
- 本郷小学校地区：本郷地域福祉センター(きらきら館)

【地域包括支援センター】

認知症地域支援推進員

認知症の人ができる限り住み慣れたよい環境で暮らし続けることができるよう、認知症に関する相談対応や予防のための活動を行っています。

【在宅介護支援センター3か所】

認知症サポーター養成講座

地域住民や職域団体、小中学生などを対象に、認知症について正しく理解し、地域で認知症の人やその家族に対してできる範囲で手助けする、サポーターを養成する講座です。

【地域包括支援センター】

認知症家族交流会

認知症の人を介護する家族のための交流会を年1回(3回コース)開催しています。経験や悩みを同じ仲間と話したり、情報交換ができる場です。同じ立場だからこそ話せること、分かることがあります。

【地域包括支援センター】

認知症ケアパスとは、認知症の人の状態に応じた適切なサービスの提供の流れをまとめたものです。



チームオレンジ「マリーゴールド」令和6年6月発足

キャラバン・メイトや近隣の認知症サポーターがチームを組み、認知症になっても安心して暮らせる地域づくりに向け、本人・家族の支援ニーズと地域のサポーターを中心とした支援をつなぐしくみです。認知症の理解促進のため、啓もう活動も行っています。

【健康福祉課 高齢者支援係】

相談先

- ・認知症地域支援推進員 明治地区：トータスホーム 電話 0285-52-2220
本郷地区：友愛苑 電話 0285-56-8885
上三川地区：ふじやまの里 電話 0285-56-0958
- ・地域包括支援センター 電話 0285-56-5513
- ・上三川町健康福祉課高齢者支援係 電話 0285-56-9191
- ・成年後見サポートセンター(社会福祉協議会) 電話 0285-56-3166